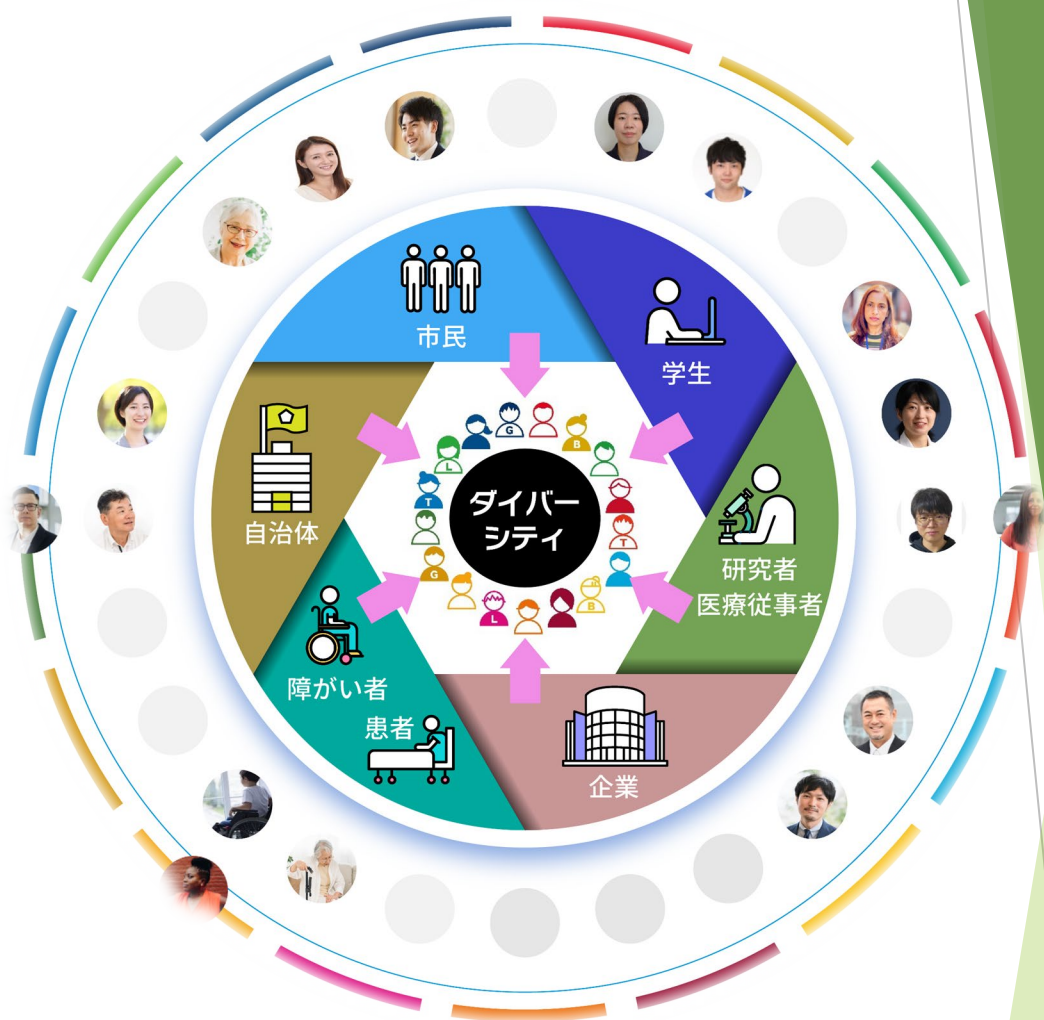


東北大学未来社会健康デザイン拠点 シンポジウム

～日常人間ドック2.0 and NEXT～



2022年5月31日（火） 13:30 – 17:00
オンライン（Zoomウェビナー）

テーマ：第一部 COI東北拠点の成果の総括と加速課題
第二部 東北大学未来社会健康デザイン拠点の取り組み

【主催】 国立大学法人東北大学 産学連携機構 イノベーション戦略推進センター

【共催】 株式会社仙台放送

【協力】 一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン（LINK-J）

東北大学未来社会健康デザイン拠点 シンポジウム

～日常人間ドック2.0 and NEXT～

【テーマ】

第一部：COI東北拠点の成果と加速課題

第二部：東北大学未来社会健康デザイン拠点への取り組み

【概要】

2013年にスタートしたCOI東北拠点は、さりげないセンシングと日常人間ドックで自助と共助の社会を実現するための活動に取り組んできました。本シンポジウムでは、これまでの研究成果、ウィズ/ポストコロナ社会に資する加速課題の取り組み、そして、後継拠点である「未来社会健康デザイン拠点」の活動内容についてご紹介します。「未来社会健康デザイン拠点」は、大学、企業、市民の方々など多様なメンバーが力を合わせて、未来の皆が幸せになれるような社会を描きながら、ワクワクするようなプロジェクトを生み出していくことを目的として2021年4月に設立されました。

本シンポジウムは、どなたでもご視聴いただけますので奮ってご参加ください。

【開催日時】

2022年5月31日（火）13:30-17:00

【会場】

オンライン（Zoom Webinar）

【定員・申込方法・申込締切】

定員：500名

申込方法：2022年5月10日からPeatixにてお申し込みください。

申込締切：2022年5月30日12:00

【参加方法】

- ・事前登録制、無料
- ・Zoomウェビナーを使用します。
- ・視聴時間になりましたらPeatixアプリ上の「チケット表示」→「イベントに参加」ボタンよりお入りください。
（専用URLとなりますので、他者との共有はお控えください）
登録いただいたメールアドレスにも、ご案内いたします。
- ・ウェビナーの操作方法等はご自身で事前にご確認をお願いいたします。

【主催】 国立大学法人東北大学 産学連携機構 イノベーション戦略推進センター

【共催】 株式会社仙台放送

【協力】 一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン（LINK-J）

【プログラム】

- 13 : 30 – 開会
13 : 30 – 13 : 35 主催者挨拶（東北大学 理事 植田 拓郎）
13 : 35 – 13 : 40 来賓挨拶（文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課 拠点形成・地域振興室 室長 梅原 弘史）
13 : 40 – 13 : 45 来賓挨拶（国立研究開発法人科学技術振興機構 COIプログラム令和4年度加速支援ビジョナリーリーダー 松田 譲）

第一部

- 13 : 45 – 14 : 00 COI東北拠点の活動・成果の総括
和賀 巖（フォーネスライフ株式会社 CTO）

末永 智一（東北大学産学連携機構 特任教授）

14 : 00 – 14 : 10 COI成果紹介：登米市におけるナトカリ測定と行動変容の取り組み
本間 洋子（登米市市民生活部健康推進課 課長）

14 : 10 – 14 : 25 COI加速課題（1）：ナトカリ研究の今後の展開（経済・社会価値の評価など）
小暮 真奈（東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門 講師）
吉田 浩（東北大学経済学研究科 教授）

14 : 25 – 14 : 35 COI加速課題（2）：データ連携の今後の展開（大学病院を中心に）
檜森 紀子（東北大学医工学研究科 准教授）

14 : 35 – 14 : 50 COI加速課題（3）：日常人間ドック2.0の実用化に向けて（あなぶきグループの挑戦）
穴吹 忠裕（株式会社穴吹ハウジングサービス取締役経営企画本部長）

14 : 50 – 15 : 10 休憩

第二部

- 15 : 10 – 15 : 25 招待講演：美容がきっかけで変わった！ココロと身体のヘルスケア
小島 辰弥（株式会社Lively Up CEO）

15 : 25 – 15 : 35 未来社会健康デザイン拠点の紹介
永富 良一（東北大学医工学研究科 教授）

15 : 35 – 15 : 45 持続的プラットフォームの構築に向けて
中澤 徹（東北大学医学系研究科・大学病院眼科 教授）



【プログラム】

第二部

15 : 45 – 15 : 50 未来社会健康デザイン拠点への期待（各企業からのビデオメッセージ）

15 : 50 – 16 : 55 パネルディスカッション「産官学民でタッグを組んで実現できること」

[パネリスト]

後藤 君子（イオン株式会社エリア戦略統括部 マネージャー）

青柳 寿枝（ロート製薬株式会社ヘルスサイエンス研究企画部 部長）

千葉 由美子（仙台市健康福祉局保健衛生部 参事兼健康政策課長）

中澤 徹（東北大学医学系研究科・大学病院眼科 教授）

小島 辰弥（株式会社Lively Up CEO）

[モデレーター]

寺田 早輪子（仙台放送アナウンサー）

16 : 55 – 17 : 00 閉会挨拶

永富 良一（東北大学医工学研究科 教授）

